

KLウォール

KLウォールは場所打工法を基本とした現場施工の合理化を目的として、昭和45年にPCa工法の鉄筋コンクリートL型擁壁として開発しました。以来、安全性、経済性、施工性、耐久性を追求し研究を重ね、皆様方の大きな信頼を得てきました。



特長

1. 国土交通省で認定された、安全性の高い擁壁です。
2. 認定条件内であれば、設計等が不要で、擁壁築造の申請から認可までの期間を大幅に短縮でき、手続きも簡素化できます。
3. 前壁が垂直で、土地を有効に利用できます。
4. 認定工場で、生産されるので均質で高品質の製品が供給できます。
5. 機械施工で簡単、しかも短い工期、省力化が図れます。

L型擁壁

擁壁

張出工法

カルボックス

パイコン付管

マンホール

側溝

L緑形側溝石

水路

砂河

防川

貯留システム

景観石材

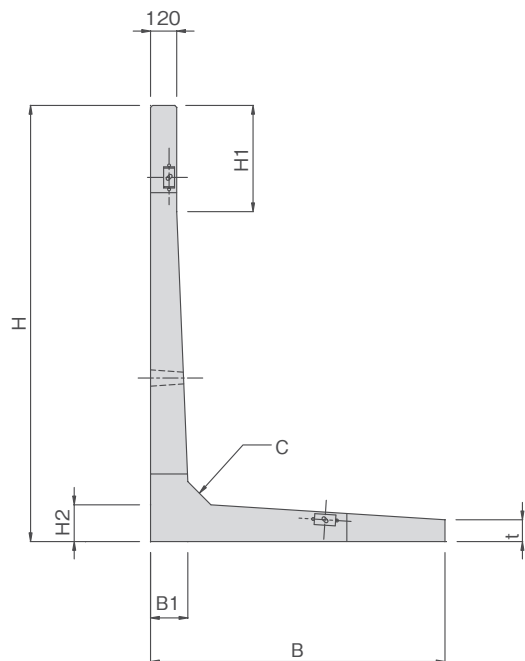
信州リサイクル
パイコン製法

付

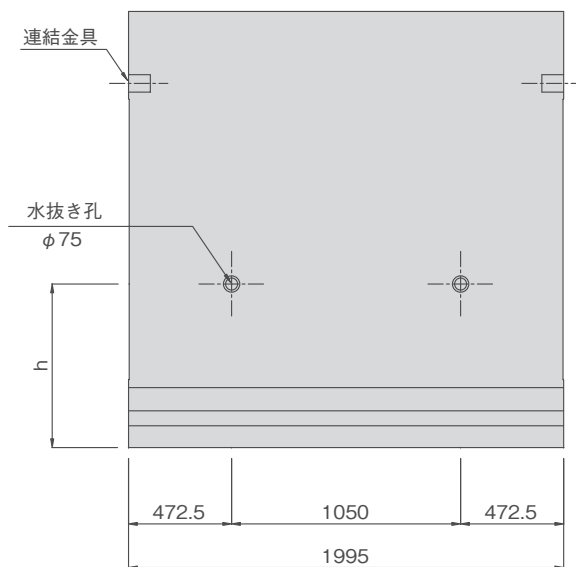
録

形状・寸法図

側面図



背面図

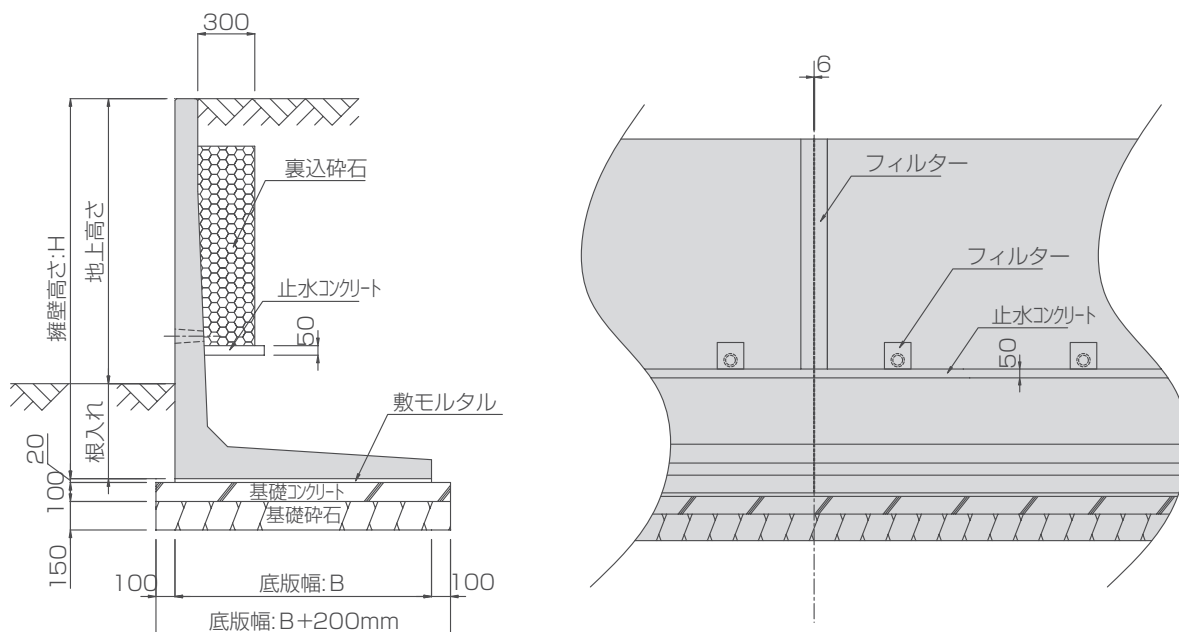


規格寸法表

形状寸法 (mm)								重量 (kg/枚)	必要地耐力 (kN/m ²)	
H	B	H1	H2	B1	t	C	h		せん断抵抗角 25度	せん断抵抗角 30度
750	550	—	125	120	90	50	500	660	50.0	50.0
1000	750	—	125	120	90	50	600	910	63.0	56.9
1250	900	743	135	135	90	80	700	1170	76.1	68.6
1500	1050	739	145	145	90	100	750	1450	88.4	79.7
1750	1200	736	155	155	90	100	750	1740	100.3	90.4
2000	1350	487	175	175	100	100	750	2170	112.0	100.9
2250	1500	486	185	185	100	100	750	2520	123.4	111.1
2500	1650	400	190	190	120	150	750	2960	134.5	121.2
2750	1800	400	200	200	120	200	900	3400	145.6	131.3
3000	1950	400	240	210	120	200	900	3940	156.7	141.4

※ 製品重量は滑面の重量です。粗面の場合は重量が増加します。

施工標準図



根入れ : 土のせん断抵抗角 30° 以上の場合、地上高さの15%かつ35cm以上
 : 土のせん断抵抗角 30° 未満の場合、地上高さの20%かつ45cm以上

使用材料表<KL>

(10m当たり)

呼び名 H	材 料				
	使用枚数(枚)	基礎コン(m ³)	基礎砕石(m ²)	基礎型枠(m ²)	敷モルタル(m ³)
750	5.0	0.750	7.50	2.0	0.110
1000	5.0	0.950	9.50	2.0	0.150
1250	5.0	1.100	11.00	2.0	0.180
1500	5.0	1.250	12.50	2.0	0.210
1750	5.0	1.400	14.00	2.0	0.240
2000	5.0	1.550	15.50	2.0	0.270
2250	5.0	1.700	17.00	2.0	0.300
2500	5.0	1.850	18.50	2.0	0.330
2750	5.0	2.000	20.00	2.0	0.360
3000	5.0	2.150	21.50	2.0	0.390

L型擁壁

擁壁

張出工法

カルボックス

パイコン付管

マンホール

側溝

L緑形側溝石

水路

砂河

防川

貯留システム

景観石材

信州リサイクル
パイコン製法

付

録